

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和4年2月21日

事業所名:多機能型事業所 きらら館はるやま

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・利用人数や活動内容に応じて、適切かつ十分なスペースを確保し、支援を行っている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		・適切である。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		・視覚的な刺激を避けるため、壁面などはなく、子どもたちが分かりやすいよう、必要な絵カードのみを掲示している。 ・安心安全に過ごすことができるよう配慮している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		・定期的に消毒、清掃などを行い、清潔な環境づくりを行っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		・子どもの支援に関する目標や課題を挙げ、振り返りや見直しを行っている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		・保護者向け事業所評価を実施し、意見を元に改善に取り組んでいる。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・保護者向け評価表及び自己評価表の結果をホームページで公表している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・第三者評価は行ってない。今後検討していく。
適切な支援の提供	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・定期的に、事業所内研修に参加をしたり、法人内研修に参加をしたりし、資質向上に繋げている。	・外部講師による研修を計画していたが、実施できていない。今後実施を検討していく。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		・アセスメントを実施し、子どもの様子や保護者のニーズを分析した上で児童発達支援計画の作成を行っている。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		・共通したアセスメントシートを使用している。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		・児童発達支援ガイドラインから必要な支援項目を選択し、支援内容を設定している。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		・児童発達支援計画に沿って支援を行っている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・チーム間で意見交換や共通理解を図りながら支援にあたっている。	・活動案の立案者が固定されているため、子どもたちの現状や課題を踏まえ、多くの意見を取り入れながらの立案を心掛けていく。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・各グループの毎月の目標を設定し、子どもたちの現状に応じて活動内容の設定、支援を行っている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		・個々の課題に応じて、個別活動、集団活動を組み合わせた計画となるよう配慮している。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・一週間前には翌週の活動内容の周知を行い、子どもの現状や課題も踏まえた支援について、グループ内で打ち合わせを行っている。	・打ち合わせの時間を十分に確保できていないこともあるため、今度より一層密に行い、支援内容の充実を図る必要がある。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・活動終了後、振り返りを行う中で、支援内容の見直しを行っている。	・十分に振り返りの時間を確保できないこともあるため、活動毎に行えるようにしていく。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・日々の記録を取ることを徹底している。	・記録を見直す機会が少ないため、その都度見直しを行いながら、必要に応じて、気付きや改善点についてケース検討会議やミーティングを行っていく必要がある。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・定期的にモニタリングを実施し、見直しを行っている。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・子どもの状況に応じて、児童発達支援管理責任者や当該児童の担当職員を参画させ、事業所での様子等を説明している。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		・必要に応じて連絡を取り、子どもの現状を伝え、連携を図っている。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		・現在は対象児童がいない。	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		・現在は対象児童がいない。	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・必要に応じて連絡会を実施したり、活動の様子を見学できる機会を設けたりし、支援内容の情報共有や相互理解を図っている。	・連絡会や、施設内見学の機会が少ないため、機会を増やしていく必要がある。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・必要に応じて面談を実施したり、活動の様子を見学できる機会を設けたりし、支援内容の情報共有や相互理解を図っている。 ・就学に向けて必要に応じて情報共有を図っている。	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・公開保育等の参加を行い、他事業所との連携を図っている。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		・保育園と同じ空間で活動する機会を設けている。	
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		・今年度はコロナウイルス感染防止のため、参加ができていないが、今後は積極的に参加を行っていく。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・連絡帳、送迎時に、子どもの様子や課題等について伝えている。 ・ファミリーサロンを行ったり、保護者へ支援の様子を伝えたりする機会を作っている。	
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	○		・ファミリーサロンの中で、子どもへの声の掛け方や行動、言葉の発達について等、子育てに関する講話等を行い、特性の理解や学びに繋がるよう、家族支援を行っている。		
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・丁寧な説明を心掛けている。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		・丁寧な説明を心掛け、同意を得ている。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・保護者からの悩みや相談に対し、電話で対応したり、面談を実施する等し、その都度助言や支援を行っている。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・4月に保護者会を開催している。	・今年度はコロナウイルス感染防止のため、保護者同士の連携の機会を設けることができなかった。今後、保護者同士のかかわりや情報交換をできる場の提供、機会を増やしていく必要がある。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・迅速、適切な対応を心掛けている。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・毎月の活動予定表に、活動の様子の写真等を掲載し発信している。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		・個人情報の取り扱いについては、十分に配慮を行っている。	・配布物等の入れ間違いのないよう、確認を行っていく。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・意志疎通や情報伝達のため、配慮しながら支援を行っている。	
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		・今年度はコロナウイルス感染防止のため、地域住民の招待等ができていないが、今後は地域に開かれた事業運営を心掛けていく。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		・マニュアルの策定等や火災や地震等、場面を想定した訓練を定期的に行っている。	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・立会い訓練を2回、自主訓練を2回の計4回行っている。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		・服薬については毎日連絡帳にて確認を行い、予防接種やてんかん発作等の状況についてはその都度確認し、周囲している。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・保護者へ医師からの指示を確認し、除去食等の対応を行っている。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・ヒヤリハット報告書を作成し、対応についての検討や共有を行っている。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・職員研修を行い、虐待防止、早期発見等の対応に取り組んでいる。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		・身体拘束については行っていない。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和4年2月21日

事業所名:多機能型事業所 きらら館はるやま

保護者等数(児童数):36名

回収数:33名

割合:91.6%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	0	0	0		・環境構成への配慮を引き続き行っていく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	28	1	2	2	・言語聴覚士が常駐してほしい。	・職員数や専門性についての情報を分かりやすく伝えていく。 ・言語聴覚士の来館頻度は必要に応じて検討していく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	30	1	0	2		・行動のしやすさ、分かりやすさに繋がるよう配慮を行っていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	32	0	0	1		・清潔な空間で安心して過ごすことができるよう引き続き配慮を行っていく。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか	33	0	0	0		・アセスメントを実施し、ニーズや課題の分析、児童発達支援計画の作成を行っていく。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	32	1	0	0		・児童発達支援ガイドラインに沿って、引き続き、個々の発達に応じた支援内容を設定していく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	33	0	0	0		・支援計画に沿って、丁寧な支援を行っていく。
	8 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	30	0	0	3		・丁寧な説明を心掛け、より個々の発達に応じた支援となるよう配慮していく。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	23	0	1	9	・コロナウイルスの影響で、触れ合う機会を作るのは、難しかったと思う。	・今年度はコロナウイルス感染防止のため、交流の機会が少なかったが、今後は行事への参加等、機会を増やしていく。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32	0	0	1		・丁寧な説明を心掛けていく。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	32	0	0	1		・丁寧な説明を心掛けていく。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	27	2	1	3		・特性の理解やかかわり方の学びに繋がるよう、家族支援を行っていく。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	33	0	0	0	・送迎時に、毎日の様子を教えてくださって安心する。 ・できることだけでなく、苦手な部分も教えて下さり、助かっている。いつも細かく連絡帳への記入して下さい、ありがたい。	・日々の活動の様子を丁寧に伝え、共通理解を図っていく。
保護者への説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	0	0	1		・面談や日々のやり取りを通じて、必要な情報を伝え、助言を行っていく。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	2	1	11		・今年度はコロナウイルス感染防止のため、保護者会の実施ができなかったが、今後は保護者同士の連携の場の提供や機会を増やしていく。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	32	0	0	1	・相談したことに対して、すぐに対応してもらい、ありがたい。	・相談等へ迅速、丁寧に対応できるように、心掛けていく。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	1	0	0		・丁寧な対応を心掛けていく。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28	3	1	1	・ブログの更新を楽しみにしている。もう少し活動時の写真をブログに載せてほしい。 ・ブログで子どもの様子(写真)が見れて、更新が楽しみである。	・ブログの更新頻度について、各グループ週1回更新を行っていく。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	29	1	2	1	・時々、帳面の入れ間違いがある。	・帳面等の入れ間違いのないよう、十分な配慮を行っていく。

		チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	26	2	0	5		・契約時の説明に加え、必要に応じてマニュアルを閲覧できるよう対応を行っていく。 ・実施の仕方について、説明や伝達を行っていく。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	1	0	6		・定期的に避難訓練を実施し、訓練の様子を保護者へ伝えていく。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	33	0	0	0	・いつも通所を楽しみにしている。	・充実した支援となるよう心掛けていく。
	23	事業所の支援に満足しているか	33	0	0	0	・利用開始してから、いろいろなことを頑張れるようになり、成長を感じている。 ・子どもを手厚く見守ってもらい、助かっている。 ・特性を踏まえた上での褒め方や適切な対応の仕方を相談しやすい状況があるとありがたい。	・引き続き、充実した支援となるよう心掛けていく。 ・個々の特性や様子に応じた支援や助言を行うことができるようにしていく。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。